

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	すいか(前進中型トンネル)60a、すいか(ハウス)40a、すいか(大型トンネル)30a、新てっぼうゆり(抑制)10a、ストック30a、ブロッコリー35a、水稻50a
自家労働	3人
その他	西瓜選果場を利用

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次		△◎————□□□											

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (f)×(G)×利率
農具舎	木・瓦	50 m ²	3,150,000	24	741,176	741,176	15	49,412	8	345,882	100	13,835
トラクタ	4WD 25ps	1 台	1,920,000	24	451,765	451,765	7	64,538	4	193,613	20	1,549
ロータリ	160cm	1 台	381,000	24	89,647	89,647	7	12,807	4	38,420	20	307
土壤消毒機	6条	1 台	302,000	29	88,390	88,390	7	12,627	4	37,881	100	1,515
管理機	3.5ps	1 台	194,250	29	56,854	56,854	7	8,122	4	24,366	100	975
動力噴霧機	可搬式6ps	1 台	151,000	29	44,195	44,195	7	6,313	4	18,941	100	758
運搬車	クローラ式7ps	1 台	557,000	29	163,024	163,024	7	23,289	4	69,868	100	2,795
マルチはぎとり機		1 台	197,500	45	88,875	88,875	7	12,696	4	38,090	100	1,524
普通トラック	1.5t	1 台	2,230,000	24	524,706	524,706	5	104,941	3	209,882	100	8,395
軽トラック	660cc	1 台	850,000	24	200,000	200,000	4	50,000	2	100,000	100	4,000
合計			10,186,750		2,550,232	2,550,232		359,260		1,120,486		37,394

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
すいか	筑波の香・祭ばやし777	前進中型トンネル	5.100kg	黒ぼく畑	60a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (%/10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
土 壤 消 毒	12/中	DD	20%	トラクタ ロータリ 土壤消毒機	○土壤病害、センチュウ害の多い場合に処理する。 ○ガス抜きは、定植10日前までに終わる。	1.0 1.0	1.0 1.0	1.0 1.5	軽油 6.5 軽油 6.5
土壤改良資材 施用	3/中	発酵堆肥 セルカフレンド	4t 140kg	トラクタ ロータリ	○改良資材を施用し、ガス抜きを兼ねて丁寧、耕うんする。	1.0	2.0	5.0	軽油 6.5
基 肥 施 用	3/下	MS885 がいな有機 ダイズノ粒剤5	40kg 110kg 3kg	トラクタ ロータリ	○基肥を施用し、耕耘する。 ○有機物の投入が多い場合は、ダイズノ粒剤を定植部分1mに土壤混和する。	1.0	2.0	3.0	軽油 6.5
整地・畦たて 除草剤施用 マルチ・トン ネル	3/下	クレマート乳剤 灌水チューブ 古トンネルビニール トンネルパイプ トンネルビニール らせん杭 バンド 針金	200ml 280m 280m 350本 280m 95本 2巻き	管理機 動力噴霧機	○畦の中央を高くして、カマボコ型に整地する。除草剤散布する。 ○定植位置付近と、トンネルの端の間付近に灌水チューブを設置する。 ○床が湿った状態でマルチ、トンネルを張り、トンネル被服を行い地温を確保する。	2.0	2.0 1.0 2.0	6.0 2.0 2.0	ガソリン 2.0
定 植	4/上	西瓜苗 ダイヤキャップ アクタラ粒剤5	275本 275枚 550g	軽トラック	○地温を確認後、植穴を切り、苗を植え付け、ダイヤキャップを活着までかける。	1.0	3.0	9.0	ガソリン 2.2
整枝・つる 配置	4/中~5/上				○つる長が60~70cmの頃、株もと付近の太さのよく揃ったつるを整枝5~6本残し、主づるとする。残りのつるは、遊びつるとして残す。 ○つるが端に届いたら、株元まで引き戻し、遊びつるは外に引き出す。		2.0	8.0	
換 気	4/中~6/上				○子づるが10cm程度伸びた頃より花芽分化するので高温にならないように換気する。 ○交配までは日中の換気を十分にし、じっくり生育させる。 ○交配前後は保温に努め、着果・果実肥大を進める。 ○肥大中期以降、草勢低下につながる蒸し込みにならない温度管理を行う		1.0	15.0	
交 配	5/中~5/下	交配用みつばち クレバス	6箱 10本		○着果は定植後50日以上、かつ20節以上で揃った雌花に着果させる。 ○みつばちと人工交配を併用する。 ○交配時にクレバスなどで日ごとに色分けを行う。		2.0	9.0	
摘果・玉直し シート敷き	6/上~6/中	シート	825枚		○果実が鶏卵大になった頃、形の良いそろったものを1株当たり3果残す		2.0	18.0	
灌 水	6/上			灌水装置	○交配後2~3週目頃にシートを敷く ○着果後、肥大期に灌水を行う。 ○収穫20日前頃には灌水は控える。		1.0	1.0	

技術体系

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準				燃 料 消 費 量 (ℓ/10a)	
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			
						機械利 用時間	組 員 時 間		延労働 時 間
防 除	4/中～7/上	ジマンタイセン水和剤 ポリベリン水和剤 リドミルゴールドMZ アトコル顆粒水和剤 ベルクート水和剤 チェス水和剤 バリアド顆粒水和剤 アドマイヤー水和剤 アフアーム乳剤 ウララDF バロックフロアブル ダニサラフロアブル マイコネフロアブル 展着剤アグラー プロテック	250g 500g 600g 750g 150g 30g 38g 150g 300ml 125g 125ml 250ml 300ml 500ml 500ml	動力噴霧機 軽トラック	○病害は予防散布、害虫は発生初期の 防除に重点を置いた散布を行う。	15.0	2.0	20.0	ガソリン 15.0
取 穫	7/中～7/下			運搬車 軽トラック 普通トラック	○交配後48～50日前後を目安に 検査をして収穫する。	2.5 2.5	3.0	40.0	ガソリン 5.0 ガソリン 5.0
後片づけ	8/中			軽トラック	○茎葉は収穫終了後、早めに抜き取り 乾燥して焼却などして処分する。	2.0	3.0	20.0	ガソリン 5.0
合 計									
								182.5	

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	688,500	生産量① : 5,100 kg 単価② : 135 円/kg	
	主産物価額	0	生産量 :	
	主産物価額	0	生産量 :	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	688,500		
生産	種 苗 費	44,000		
	肥 料 費	47,370	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	43,508	"	
	諸 材 料 費	143,391	"	
	動力光熱費	10,729		
	農 具 費	12,543	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	1,235	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	4,032		
	共 済 掛 金	0		
	雇 用 労 賃	1,613		
	減価償却費⑤	59,877	別表のとおり	
	土地改良費	4,000		
	支払地代⑥	0		
	小計 (B)	372,298		
費	販売費一般	出荷資材費	49,125	
	管理費	販 売 諸 費	145,615	
		諸税負担金	7,479	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	2,180	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	619	借入資本利率2%
		小計 (C)	205,018	
経 営 費 (D)	577,316	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	238,810	農 従 労 働 時 間 : 180.5 生産管理労働時間 3.2 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	816,126	主産物単位当たり 160 円/kg 注) (E) = (D) +⑧-④		
自己資本	流動資本利子⑨	15,113	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
	利子(F)	固定資本利子	6,232	利率4%
自 作 地 地 代 (G)	5,252			
全算入生産費 (H)	842,723	生産物単位当たり 165 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	111,184	時間当たり 605 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	16	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-154,223	注) (K) = ③- (H)		
家族労働報酬 (L)	84,587	時間当たり 460 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-127,626	注) (M) = (I) -⑧		

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
土壌消毒																																		2.5		2.5	
土壌改良資材施用								5.0																												5.0	
基肥施用									3.0																											3.0	
整地・畦作り									6.0																											6.0	
除草剤施用、マルチ・トン									16.0																											16.0	
定植										9.0																										9.0	
省力整枝・つる配置										8.0	6.0	4.0																								18.0	
換気									1.5	2.0	2.0	2.0	3.0	3.0	1.5																				15.0		
交配													4.0	5.0																					9.0		
摘果・玉直し・シート敷き																9.0	9.0																			18.0	
灌水																1.0																				1.0	
防除										4.0		4.0			4.0		4.0	4.0																		20.0	
収穫																			30.0	10.0																40.0	
後片づけ																						20.0														20.0	
																																				0.0	
																																				0.0	
																																				0.0	
																																				0.0	
																																				0.0	
																																				0.0	
																																				0.0	
																																				0.0	
																																				0.0	
																																				0.0	
計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	25.0	10.5	14.0	8.0	10.0	7.0	8.0	15.5	9.0	4.0	4.0	30.0	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	182.5	